

ISSN:0915-8804

三重大学附属図書館報「学塔」

gakuto

学塔



2012.Autumn

No.129



特
集

改修中の図書館 活用術
ただいま 第2期 改修工事中!
館内はどうなっているの?

From Students
教えて!学生バイトさん
ブックロウのPick Upコーナー!!
オープンライブラリー
を開催しました!
これだけは読んでおきたい
各学部の先生からの
オススメ本

改修中の図書館

活用術



第2期改修工事期間中、図書館は人文校舎側の約半分のスペースで開館しています。上手に図書館を利用するには?... まだまだ、ご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願ひします。

本を使う

Q.図書館で所蔵していても、工事中、使えない本があると聞いたのですが?

A.申し訳ありません。学生用図書や参考図書はご利用いただけますが、書庫内図書は部分的に平成25年3月末日まで利用できませんので、他の図書館から無料で取り寄せるサービスを行っています。(条件つき)

雑誌を使う

Q.雑誌に掲載されている論文を読みたいのですが?

A.新着雑誌(1年以内到着分)は1階にありますが、ほとんどの雑誌は平成25年3月末日まで利用できません。電子ジャーナルでも利用できないものは、他の図書館から無料で取り寄せるサービスを行っています。(条件つき)

今がILL体験のチャンス? 利用不可資料を無料で取り寄せる

改修工事のため利用できない附属図書館所蔵資料を、研究や学習のために必要とされる場合、ほかの図書館から無料で取り寄せいたします。Webサービスか参考調査カウンターでお申し込みください。

受付期間 平成25年3月末日まで

利用対象者 三重大学の学生・教職員

対象資料 図書館改修工事のため利用できないもの



他の図書館からお取り寄せ

改修工事と関係なく、附属図書館以外の資料(図書・雑誌)は他の図書館から取り寄せることができます。学内研究室や、三重県内の公共図書館の資料は無料で。他大学図書館の資料は送料等がかかり、有料となります。(図書は現物、雑誌は論文のコピーの取り寄せとなります。)

窓口で引き渡し
図書館カウンターにて、引き渡し
(※注)

取り寄せ
資料が届いたら図書館担当者よりご連絡

申し込む
Webサービスか図書館カウンターで取り寄せを申し込む

調べる
欲しい資料が附属図書館にあるか調べる

通常1週間から10日程度

グループで学ぶ

Q.グループで話し合いながら勉強したいのですが、共同学習室は使えるのですか?

A.ごめんなさい。平成25年3月末日まで、共同学習室は使えません。図書館おとなりの環境・情報科学館2階に事中はそちらをご利用ください。



勉学に励む

Q.図書館で勉強したいけど、どれくらい席がありますか?

A.館内の閲覧席は約70席。大幅に席数をカットしてのサービス提供となります。また、この間、工事に伴う騒音のため快適な学習環境を提供するのが難しい状況です。たいへんご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、環境・情報科学館2、3階など、学内他施設もご利用ください。

資料のコピー

Q.図書館の本をコピーしたいのですが?

A.1階に複写用のコピー機があります。著作権を遵守のうえ、ご利用ください。

パソコンを使う!

Q.レポートを書くため、パソコンを使いたいのですが?

A.2階には総合情報処理センターのパソコンが40台あります。また、館内全エリアが無線LAN接続OKとなっていますので、ノートパソコンもご利用いただけます。

癒される



Q.今月号の雑誌や、当日の新聞を読みたいのですが…?

A.新しく到着した雑誌や1年前までの新聞は、図書館の1階で読むことができます。また、朝日新聞データベース「蔵書II」などパソコンで本文を読める新聞もあります。図書館ホームページよりご利用ください。

Q.授業の合間にDVDを視聴したいのですが…?

A.ご不便をおかけして申し訳ありません。視聴覚資料は平成25年3月末日までご利用いただけません。4月以降、新しくなった図書館では、ぜひご活用ください。

ただいま

第2期 改修工事中!

工事中

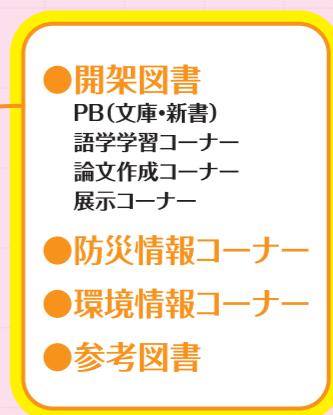
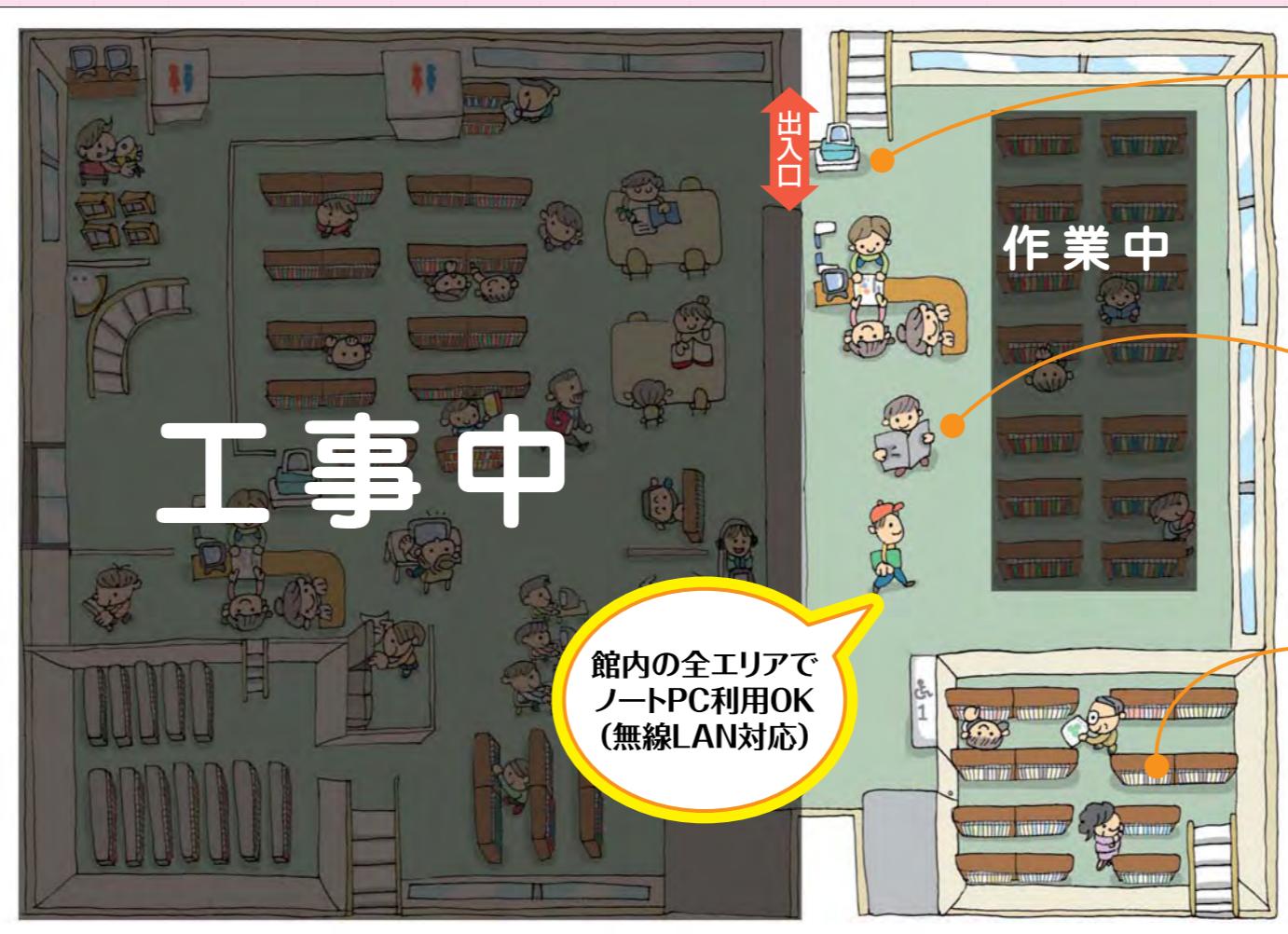
2F



特集

特集

1F



第2期工事期間スケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
図書館 人文校舎側		部分開館				休館
図書館 生協側		X 工事中				
環境・情報科学館 3F					臨時窓口	

休館中の
ILL(資料取り寄せ
サービス)の窓口は
こちらです



ブッククロウの Pick Up コーナー!!

Pick
Up!

図書館のホームページ
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>
から Check it out !!

オープンライブラリーを開催しました！

8月 8水・9木

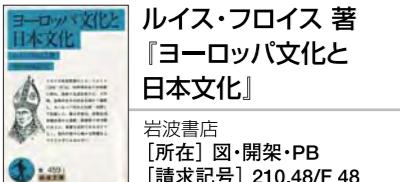
大学のオープンキャンパスに合わせて
「オープンライブラリー」を開催し約260
名の方にご来館いただきました。



これだけは読んでおきたい!!
各学部の先生からのオススメ本

READING LIST

人文学部 川口 敦子先生



ルイス・フロイス 著
『ヨーロッパ文化と
日本文化』

岩波書店
[所在] 図・開架・PB
[請求記号] 210.48/F 48

「(A)では夫が前、妻が後になって歩く。(B)では夫が後、妻が前を歩く。」本書によれば、A=ヨーロッパ、B=日本。このような「目から鱗」の記述がいくつもある。16世紀に来日した宣教師ルイス・フロイスによる日欧の文化比較で、その観察は衣食住から宗教、作法、芸能まで幅広い。「外国人の視点」「16世紀」というフィルターを通してみた日本の姿はとても新鮮に映る。

教育学部 下村 勉先生



梅棹忠夫 著
『知的生産の技術』

岩波書店
[所在] 図・開架・PB
[請求記号] 002/U 73

「学校はおしえすぎる」、しかし、「やりかたはおしえない」の見出しで始まるこの本は、「手帳」「カード」「読書」「文章」などの「知的生産」の方法に焦点を当てている。パソコンやインターネットがない時代に書かれたもの(初版は1969年)であるが、その考え方方は今でも十分通用する。私が大学院生の頃に感銘を受けた本であるが、今でも読み返すたびに著者の先見力・洞察力に驚かされる。

医学部 成田 正明先生

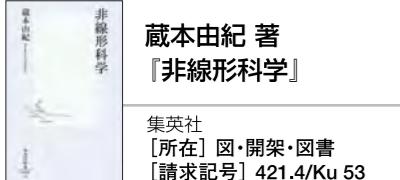


坂井建雄 著
『献体』

技術評論社
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 491.1/Sa 29

医学部では人体解剖学実習があるが、用いられるご遺体は「献体」による。この「献体」という概念、すこしずつ浸透してはいるものの、まだ十分に理解されているとは言い難い。「献体」とはなにか、献体した場合、自分の体はその後どうなるのか、一般にも分かりやすく書かれている。医学生はもちろん、一般学生にも是非知っておいてほしい内容の1冊。

工学部 辻本 公一先生



蔵本由紀 著
『非線形科学』

集英社
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 421.4/Ku 53

カオス、エントロピー、フракタル、よく耳にする言葉ですが、私たちはどれほどに理解しているでしょうか。

従来の学問とは異なる観点を持つ非線形科学の第一人者である著者が、身近なさまざまなものなどについて丁寧に解説されています。入門書として少々難解なところもありますが、これから学問を担当する理工系の学生には、視野を広める上でぜひともおすすめの一冊です。

生物資源学部 平塚 伸先生



石川拓治 著
『奇跡のリンゴ』

幻冬舎
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 625.21/I 76

我々が日頃食べている果物は、野生種から選抜して改良に改良を加えてきた、いわば芸術品である。しかし、選抜・改良の過程で耐病虫害性が失われ、農薬散布が必要である。本書は、果樹のなかでも最も病虫害に弱い、リンゴの無農薬栽培にチャレンジした話である。専門的な立場から見ると、一寸無謀で「？」のつく箇所も多いが、現在の我々の生活についていろいろと考えさせられる。

共通教育 山田 雄司先生



東アジア怪異学会編
『怪異学入門』

岩田書院
[所在] 図・開架・図書
[請求記号] 388/Ka 21

東アジア怪異学会が創立されて10年。本会に所属する会員によって怪異に関する研究が著しく進展しました。日本においては、珍奇なコトである怪異は神意の現れすなわち予兆としてとらえられ、平安中期から室町時代までは国家の重要事項として管理していました。怪異を通じて日本史を見たらどのように見えるのか、本書は怪異についてはじめて学ぼうとするみなさんにおすすめの書です。

ブッククロウのPICKUPコーナー

READING LIST



教えて! 学生バイトさん

夕方から図書館のカウンターで頑張ってくれている学生アルバイトさんのうち、4名の皆さんをピックアップして図書館の仕事について語ってもらいました。



①生物資源学部2年の
四宮光です。

水棲生物に興味があり、それと接する機会のあるウミガメ・スナメリ調査・保全やダイビングのサークルに所属しています。



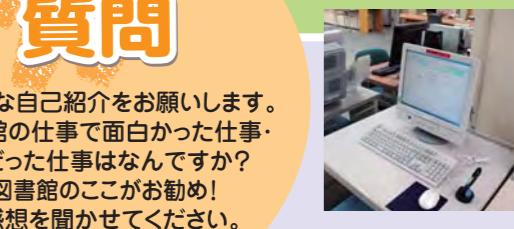
②書籍の整理・返却に対して、特に図書館利用者が多い試験前に少し苦労を感じています。その一方で、自分が普段手を付けない本に興味を持つ機会や、図書館利用者が本を探しやすく、手に取りやすいように書籍の整理を工夫することに楽しさを感じています。



③図書館の学習スペースです。調べ物や勉強が必要な本が近くにある場所やパソコンを持ち込んで充電できる場所で利用してもらうと効率的に時間を活用していただけると思います。



④図書館利用者が使いやすい図書館に向か、気づいた点を改善し、常に向上心を持って仕事をしていきたいです。



①簡単な自己紹介をお願いします。

②図書館の仕事で面白かった仕事・大変だった仕事はなんですか?

③図書館のここがお勧め!

④感想を聞かせてください。



①大学院工学研究科1年の
西村和朗です。

絶縁材料の研究をしています。

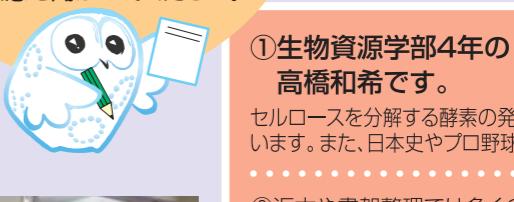
②面白くもあり大変な仕事はカウンターに来られる利用者さんの対応です。アルバイトを始めたころは先輩に助けて頂くことが多かったのですが段々と仕事を覚え自分で対応できるようになると自分の成長や人の役に立っていることを実感できる仕事になりました。



③DVDの視聴がお勧めです。モニタも大きいですしごり掛けのソファーは座り心地がいいので時間があるときは利用してみてはどうでしょう。

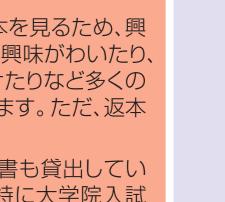
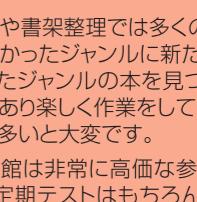


④分からないことがあつたらお気軽にカウンターへ。



①生物資源学部4年の
高橋和希です。

セルロースを分解する酵素の発現について研究しています。また、日本史やプロ野球にも興味があります。



②返本や書架整理では多くの本を見るため、興味のなかったジャンルに新たに興味がわいたり、変わったジャンルの本を見つけたりなど多くの発見があり楽しく作業をしています。ただ、返本は数が多いと大変です。



③図書館は非常に高価な参考書も貸出しています。定期テストはもちろん、特に大学院入試では非常に役立ちます。僕自身、有効活用させて頂いています。



④これから多くの利用者様に来て頂き、気持ちよく利用できるように、しっかりとした対応・作業をしていこうと思います。



News!

秋の文献検索講習会を開催します！

	10/22 月 MON	10/23 火 TUE	10/24 水 WED	10/25 木 THU	10/26 金 FRI
10:30～	国内	海外	国内	海外	国内
14:40～	海外	国内	海外	国内	

国内 ← CiNiiを使って国内の文献を探します(90分)

海外 ← Web of Scienceを使って海外の文献を探します(90分)

実施期間・内容は左の日程表で確認してください。

当日参加も大歓迎です。ふるってご参加ください！

時 間：午前の部(10:30～)、午後の部(14:40～)

場 所：午前の部（総合情報処理センター 第5教室）

※10/25のみ第3教室

午後の部（総合情報処理センター 第3教室）

予約優先：参考調査カウンター・電話・E-mailにてお申し込みください

連絡先：附属図書館利用者サービス担当（情報リテラシー）
(電話) 059-231-9089
(メール) literacy@ab.mie-u.ac.jp



展示図書コーナー新着図書 (2012年1月～6月発行分)

●水越允治 人文学部／『古記録による12世紀の天候記録』 水越允治編.東京堂出版,2012.05 [451.916/Ko 43]

●中山 章 人文学部／『伊勢湾岸地震履歴の総合的研究』

中山章編集.三重大学人文学部,2012.03 [453.2156/I 69]

●尾西康充 人文学部／『『或る女』とアメリカ体験:有島武郎の理想と叛逆』

尾西康充.岩波書店,2012.02 [910.28/A 76]

●森 正人 人文学部／『歴史発見!ロンドン案内』 森正人.洋泉社,2012.05 [293.31/Mo 45]

●森 正人 人文学部／『英国風景の変貌:恐怖の森から美の風景へ』 森正人.里文出版,2012.06 [233.06/Mo 45]

●福本 拓 人文学部／『안주의 땅을 찾아서』 金京子.선인,2012.01 [316.81/J 13]

●藤田達生 教育学部／『秀吉と海賊大名:海から見た戦国終焉』 藤田達生.中央公論新社,2012.01 [210.48/F 67]

●山田俊行 工学部／『チューリングを読む:コンピュータサイエンスの金字塔を楽しもう』

チャールズ・ペソルツ著.日経BP社,2012.02 [410/P 47]

●船岡正光 生物資源学部／『峠を越えて:環境・エネルギー・農林業問題を考える』

船岡正光ほか.環境・エネルギー・農林業ネットワーク,2012.04 [519.5/To 22]

●宮崎冴子 学生総合支援センター／『キャリア教育の実践と評価』

宮崎冴子[編].三重大学共通教育センター,2012.02 [377.9/Ky 1/2011]

●宮崎冴子 学生総合支援センター／『「生きる力」とキャリア教育』

宮崎冴子[編].三重大学共通教育センター,2012.03 [377.9/Mi 15/2011]

●藤田昌志 国際交流センター／『日本文化概論』 藤田昌志.,2012.01 [302.1/F 67/1]

●川口祐二 附属図書館研究開発室／『島へ、岸辺へ』(漁村異聞 その3)

川口祐二.ドメス出版,2012.03 [661.8/Ka 92/3]

【見かた】 ●寄贈者 所属／『書名』著者名. 出版社, 出版年月[請求記号]

＊＊編集後記＊＊



●表紙の写真：耐震改修工事前の図書館正面玄関です。1978(昭和53)年3月に竣工し、1989(平成元)年3月に増築工事を行った旧図書館は35年間の歴史を経て、2013年(平成25年)4月にリニューアルオープンの予定です。

8月末に図書館の第1期改修工事が終わりました。今回の工事エリアである増築側には大きな変化はありませんが、内装がリフレッシュされたり、1階閲覧室部分には製本雑誌を配架するための大型の集密書架が設置されるなど、新しい図書館の姿を垣間見る気分です。10月から始まった第2期工事の準備のため、9月いっぱいを閉館し移転作業を行ったため、利用者の皆様にはご不便をおかけしました。本館側工事区域では、耐震改修を行うだけでなく、閲覧エリアを中心に大きく様変わりする計画です。来年の2月末に工事が完了し、再び3月に閉館して移転作業を進める予定となっています。新年度が始まる4月には、生まれ変わった素晴らしい図書館をご披露できるように、関係者一同取り組みを進めますので、しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、楽しみにお待ちください。